第3回河合弘之国際交流基金ユース・エンパワーメントクルーズ

参加者略歴

岡部みゆき / おかべ・みゆき（兵庫県出身・28歳） 兵庫県宝塚市在住、デザイナー。環境団体record 1.5で、気候変動に取り組む人々のドキュメンタリーを制作しています。また、気候変動に関する市民活動にも参加・企画し、「気候変動×〇〇」をテーマに、さまざまな人との出会い方を探求中。父の故郷・長崎県壱岐市で、海や自然に囲まれて過ごした子ども時代の経験も、今の自分につながっている気がします。ピースボートで、価値観が揺さぶられる経験を沢山したいです！	
佐野桃和子 / さの・とわこ（三重県出身・26歳） 三重県生まれ。中学時代の山村留学をきっかけに、社会や地域における芸術の役割について考え始める。四国遍路を歩いて巡る。その後、東京藝術大学美術学部を卒業し、現在はアーティストとして、各地を旅しながら作品を制作しています。土地に在る歴史事実を学び、そこに生きる人々の声や痛みを想像できるひとでありたいと、活動を続けています。	
清水克樹 / しみず・かつき（山梨県出身・26歳） 側から見ると矛盾に満ちた人間に映るのかなと感じます。刺激的な環境を求める一方で一人の静かな時間を好んだり、専門を持ちたいと思いながら多様な分野を旅してみたり。その中で共通しているキーワードは「自然」にあるように思います。自然が好きなことはもちろん、身体や心の声に耳を傾け、自然の摂理に則って生きていきたい、そんな風に思いながら過ごしています。船上ではインプットだけでなく、これまで学んできたことを伝えていけたらと思います。	

安岡旺祐 / やすおか・おうすけ（埼玉県出身・17歳） 小中高と東京の学校に通う中、「なんでも手に入る恵まれた現状に甘えていてはダメだ」と感じ、高1で地方の特殊な学校へ転学しました。現在は限界集落に移住し、農業・漁業・林業などを体験しながら、自給自足に近い暮らしを実践しています。国内外でのボランティア活動にも参加し、様々な課題や人々と向き合ってきました。ピースボートで世界の現状を自分の目で確かめ、これから社会にできることを見つけたいです。よろしくお願いします！	
文瑜斌 / むん・ゆびん（韓国出身・20歳） 現在Lakeland University Japanでデータサイエンスを学んでいます。様々な分野に興味があり、大学では宇宙や生物、哲学について幅広く学んでいます。今回のVoyage 125ではパソコンの画面から飛び出して、様々な国を訪れ、たくさんの人と出会い、自分とは違う考え方に触れたいです。帰国する頃には、知識も視野も少しアップデートされていたら嬉しいです！	